

凍結物（精子・精巣・卵子・胚）の移送 説明書・同意書

① 移送におけるリスク

- 1) 当院と移送先クリニックの凍結融解方法は全く同じとは限らず、施設間での方法が大きく異なる場合、当院での方法を再現できない可能性があります。
- 2) 凍結物輸送の際に凍結物の質が低下あるいは紛失する可能性があります。凍結物が当院の外に出た時点で、当院の管理下外になるため、移送中および移送後の凍結物の質の低下あるいは紛失に関して当院に責任を求めることはできません。

② 輸送方法について

上記2)の理由より、専門の輸送業者を通して輸送することを推奨します。一般的な宅配方法では輸送できません。近郊であれば自己運搬も可能ですが、容器に液体窒素が含まれており、危険物扱いとなるため公共交通機関の使用はお控え頂き、基本的に自家用車をご使用頂きます。自家用車での輸送の際には、窒素ガスが発生するため車内換気をして頂き、冷却機能を保つため容器は転倒しないように注意する必要があります。

●当院提携輸送会社：株式会社トラスト・エクスプレス

お問い合わせ TEL：0120-01-5731 <http://www.trust-ex.co.jp/>

不妊治療施設間の移送実績も多く、移送に伴うトラブルに対する保険加入制度もあります。

移送する検体は以下の通りです。

凍結検体	検体数	備考
精子	ストロー 本 / チューブ 本	
精巣組織	ストロー 本 / チューブ 本	
卵子	個 クライオトップ 本	
胚	個 クライオトップ 本	

リプロダクションクリニック 理事長 石川 智基

患者記入欄 「凍結物の移送」に 同意します

夫 ID _____ 夫署名(直筆) _____ 同意年月日：20 / /

妻 ID _____ 妻署名(直筆) _____ 同意年月日：20 / /

〒

住所 _____

必ずご本人がそれぞれ直筆でご署名下さい。筆跡に疑いがある場合、受理しないことがあります。ご本人以外の方が署名された場合、有印私文書偽造となり刑事罰をうけることがあります。フリクション等、改変可能なペンでの記載は受理いたしません(書き直していただきます)。